**聞き流し生物基礎①（はじめから～細胞まで）**

**生物は（１、　　　　　　　　）と（４、　　　　　　　　　）をもっている。**

・（１）について。

　この世界にはたくさんの生物が生息している。現在地球上には（２、　　　　　　）万種類の生物がいるといわれている。しかしこの発見されている生物もまだまだ一部に過ぎないと主張する学者もいる。

　そして我々の共通祖先からの進化の道筋をあらわした樹木のような図を（３、　　　　　　　　）という。

・（４）について。

　たくさんの生物がいる中でどの生物にもある性質がある。

1. 生物は（５、　　　　　　）をもっている。
2. 生物は（６、　　　　　　）を使っている。
3. 生物は遺伝子として（７、　　　　　　）を持っている。

この①～③の性質はどの生物も持っている性質である。

（６）の正体は（８、　　　　　　　　　）である。

**細胞について**

高校生物では細胞を大きく２つに分ける。一つは（９、　　　　　）細胞、もう一つは

（１０、　　　　　）細胞である。

（９）細胞は（１０）細胞の約１０倍の大きさがあり、複雑な構造をしている。（１０）細胞は高校生物で初登場である。

（９）細胞は細胞内に（１１　　　　）をもっている。細胞の（１１）をのぞいた部分を

（１２、　　　　　　　）という。ただし（１２）には植物細胞の細胞膜外などに存在する（１３、　　　　　　　　）は含まない。

（１０）細胞には（１４、　　　　　　　　　　　　）という小さな器官が存在する。（１１）も（１４）の一つである。

（１４）は細胞の中である一定のはたらきをしている。（１１）は（１４）の中に含まれる。

その他には呼吸に関与する（１５、　　　　　　　　　　　　）、光合成に関与する（１６、

　　　　　）、植物細胞でよく発達している（１７、　　　　　）などがある。

・細胞小器官①（～**核～）**

DNAの「収納庫」である。DNAと似た言葉に（１８、　　　　　　）などがあるが

（１８）はDNAとタンパク質が結びついてできたものなので区別する必要がある。

・細胞小器官②（**～ミトコンドリア～**）

（１９、　　　　　　　　　）をおこない、有機物からエネルギーを取り出している。ただの「呼吸」と書くと「肺呼吸」の意味もあるので、区別した。

・細胞小器官③（**～葉緑体～**）

（２０、　　　　　　　）をおこない、有機物を合成している。（２１、　　　　　　　　　　）

という緑の色素が光を吸収している。

・細胞小器官④（**～液胞～**）

主に植物細胞で発達している。（２２、　　　　　　　）で満たされており、ここに（２３、

　　　　　　　　　）という色素が存在する。老廃物の貯蔵など「倉庫的」な役割をする。

〇**細胞質**→細胞の「核」以外の場所。

〇（２４、　　　　　　　　　　　）→細胞の「細胞小器官」以外の場所。

**（１０）細胞について**

主に（２５、　　　　　　　）や藻類などがこの細胞できている。細胞小器官は存在しない。ＤＮＡは細胞質にむき出しになっている。（核がないため）

主な生物として（２６、　　　　　　　　）などの細菌類や（２７、　　　　　　　　　　　）

などの藻類があげられる。

また細胞膜の外に（２８、　　　　　　　　）をもっているので、注意が必要。